



市民協働かわら版

No.16（平成27年10月2日発行）
発行：泉南市総合政策部政策推進課
〒590-0592 泉南市樽井 1-1-1
Tel.072-483-0004

市民の皆さんが集まって、泉南市のまちづくりに関して自由に楽しく語り合い、将来のまちづくりに活かしていく、平成27年度第6回「泉南・市民まちづくりサロン」が9月30日（水）に泉南市立西信達北老人集会場で開催されました。

市民15名（男11名、女4名）及び職員5名（総合政策部1名、行革・財産活用室2名、事務局〔政策推進課〕2名）の総勢20名が参加し、サロンが始まりました。（共催：泉南市ABC委員会）

今回は、「西信達地区の良いところ、悪いところ」、「まちを活性化させる方法」などについての意見交換が行われました。また、「ファシリティマネジメント」について市職員が説明し、それに対する意見交換も行われました。

【サロンでの説明】

※「ファシリティマネジメント」

- * 施設機能の複合化・集約化等による施設の保有総量の抑制
- * 未利用財産等の有効活用による適正化
- * 公共施設等の維持管理経費の適正化及び長寿命化

【サロンでの主な意見】

- * 海辺にきれいなハマヒルガオが咲く。
- * 新鮮な魚がとれる。
- * 祭りが盛んなので人と人との交流でき、絆が強い。
- * 新興住宅の方々との交流は難しい。
- * 複合化した施設に市職員を常駐させてはどうか。
- * 老人集会場はいつも閉まっていて利用しにくい。
- * 駅前整備、駅前再開発を行い、インパクトのあるまちづくりをするべきである。
- * 大学を誘致すれば子どもが増えて、まちが活性化するのではないか。
- * もっと閑空を利活用するべきである。
- * サロンで話し合った内容を活かすべきである。

【意見に対するサロンで話し合った内容】

- * 岡田浦の海の素晴らしさ
- * 人と人との交流とその難しさ
- * 複合施設での市民サービスの提供
- * 老人集会場の活用方法
- * まちの活性化策
- * サロンで話し合った内容の有効活用



※以上が、今回のサロンでの主な意見と意見に対するサロンで話し合った内容です。

※次回は10月28日（水）午後1時30分から泉南市立東信達老人集会場で開催する予定ですので、多くの市民の皆さんの積極的なご参加をお待ちしております。